

・補助金検討の概要及び経過について

期 日	できごと	内 容
平成 8 年度	新行財政改革システム推進大綱	平成 1 0 年度から全ての補助金の終期を 5 年後の平成 1 5 年 3 月 3 1 日とし一旦白紙とする決定
平成 1 3 年 5 月	行政改革推進懇話会提言	佐倉市行政改革推進大綱（平成 1 3 年度から 1 5 年度）に基づき行政改革推進本部が設置
平成 1 3 年度	行政改革推進本部が行政改革実施計画を策定	「補助金・交付金等の適正化」が位置づけられ、団体の主体的な運営を促進する見地から、個々の補助金等について価値性（メリット）、公平性、公正性及び効率性等の全体的な再点検を行うとともに、受益者の適正な負担や経費削減努力などを要請し、より一層の適正化に努める」ことが目標として掲げられる
平成 1 4 年 7 月	行政改革実施計画の見直し	新たな交付基準及び第三者審査機関の設置が目標として加えられる
平成 1 4 年 1 2 月	補助金等の交付に関する見直し方針が決定	平成 1 5 年 3 月末の終期を暫定的に 1 年延長。補助金検討委員会を設置し平成 1 6 年度予算までに見直しを図ることとなる
平成 1 5 年度	補助金等検討委員会提言	1 3 6 件の補助金について審査 交付するものとしたもの 9 5 件 交付期限を限定することについて検討 5 件 整理統合について検討 5 件 補助金額の抑制について検討 2 5 件 廃止について検討 1 0 件 また補助金について目的・性質等について分類定義を行ったうえで、その種類ごとに方針や交付基準を設定する必要があること。成果についての分析及び評価について、市民への公表方法の検討などが検討課題として提言された
平成 1 5 年～ 1 7 年	補助金検討委員会	3 年にわたり補助金の評価検討を行い、補助等交付基準の策定、3 年毎の見直しを図ることとなる
平成 2 0 年度	行政活動成果評価懇話会意見書	現状と課題、今後の在り方について意見書 全 1 2 4 件の補助金のうち 1 0 0 0 万円以上の補助金 2 1 件について調査検討 また交付基準に適合していないもの、運営費補助、成果及び必要性について検討が必要なもの、分類区分補助率等の見直しが必要なもの、目標値の設定方法等それぞれ問題点を指摘。2 1 年度予算編成に反映するよう改善を求める
平成 2 3 年度	補助金検討委員会	現状と課題、今後の在り方について意見書 全 1 1 9 の補助金を各委員の分担により点検。また、担当課に対し各補助金の点検を要求し、啓発、誘導のための財政支援に分類される補助金のうち、公益性の低い 2 3 件について、特にヒアリングを実施し、点検を行った。 補助事業制度の再検証、交付基準の見直し、PDCA サイクルの運用、情報開示による透明性の確保等について提言を受けた。